

めいか



令和元年9月30日
文京区立明化幼稚園

運動会に向けての姿から

副園長 西郡 千晴

秋らしい風が園内を吹き抜ける心地よい季節を迎えました。運動会に向けてそれぞれの学年らしい取り組みで本番に向かっていきます。

年少組は「運動会ってなあに？」という子どもたちに、「よーいどん！って言ったら走ろうね」「おうちの人と一緒に楽しく踊ろうね」と言いながら、担任と一緒に動きます。「先生と一緒に嬉しい」「友達も一緒にいるとなんか楽しい♪」ということを感じながら運動会に向かいます。

年中組は、進級児が多いので昨年の経験がありますから「今年も運動会をしようね」と担任が声を掛けると「やった！」「僕はね、走るの速いんだよ」と得意気と言うや否やその場で走り始める姿が見られます。子どもたちのやる気に寄り添い、日頃楽しんでいる体操や遊びの中から興味があるものを見つけていきます。「忍者に変身してみよう」と誘うと、すぐに変身してしまうノリの良さです。生活の中で「静かに誰にも気付かないようにトイレに行ってみよう。忍法忍び足の術！」と担任が声を掛けると静かに歩いてトイレに行きます。いつもと変わらない生活を進めながら少しずつ運動会に向けての要素を加えて楽しみに向かえるように工夫していました。

年長組になると、運動会に向けての取り組みはグッと目的的になります。「10月5日の運動会に向けて、年長組はどんなことができるだろう？」と担任が投げ掛けると「前の年長さんは司会をしていた」とか「リレーを頑張る！」などこれまでの経験を思い出し、自分が頑張りたいことに向かって意欲的な姿がたくさん見られます。今年は、転入してきて明化幼稚園の運動会が初めての友達がたくさんいます。そこで昨年のDVDを見ながら年長のしていたことに注目できるような導入をしました。一人一人が思い浮かべている運動会のイメージが共通になり、一つの目的に向かって気持ちを寄せながら協同的な活動に取り組む経験につながるように工夫しています。

今年は体育館での開催となりますが、より近くでお子様の頑張る姿をご覧いただけることと思います。どうぞ子どもたちの細かな表情、息遣いが聞こえる距離でたくさんの拍手や声援を送ってください。また、保護者の方々も一緒に参加していただく競技もたくさんあります。明化幼稚園ならではの運動会を十分にお楽しみください。

